Creative Enzymes®

ネイティブ豚グルタミン酸-ピルビン酸トランスアミナーゼ

Cat. No. NATE-0068

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	アラニン転移酵素（ALT）は、転移酵素（EC 2.6.1.2）です。アラニンアミノトランスフェラーゼ（ALAT）とも呼ばれ、以前は血清グルタミン酸-ピルビン酸転移酵素（SGPT）または血清グルタミン酸-ピルビン酸転移酵素（SGPT）と呼ばれていました。ALTは血漿およびさまざまな体組織に存在しますが、最も一般的なのは肝臓です。ALTはアラニンサイクルの2つの部分を触媒します。血清ALTレベル、血清AST（アスパラギン酸転移酵素）レベル、およびその比率（AST/ALT比）は、肝臓の健康のバイオマーカーとして臨床的に一般的に測定されます。これらの□□は血液パネルの一部です。
別名	アラニン転移酵素; ALT; EC 2.6.1.2; アラニンアミノトランスフェラーゼ; ALAT; グルタミン酸-ピルビン酸転移酵素; グルタミン酸-アラニン転移酵素; GPT; β-アラニンアミノトランスフェラーゼ; アラニン-α-ケトグルタル酸アミノトランスフェラーゼ; アラニン-ピルビン酸アミノトランスフェラーゼ; グルタミン酸-ピルビン酸転移酵素; グルタミン酸-ピルビン酸アミノトランスフェラーゼ; L-アラニンアミノトランスフェラーゼ; L-アラニン転移酵素; L-アラニン-α-ケトグルタル酸アミノトランスフェラーゼ; ピルビン酸転移酵素; ピルビン酸-アラニンアミノトランスフェラーゼ; ピルビン酸-グルタミン酸転移酵素

製品情報

種	豚の
由来	豚の心臓
形態	タイプI、クエン酸塩および酢酸塩を含む凍結乾燥粉末; タイプII、硫酸アンモニウム懸濁液、1.8 M (NH4)2SO4 溶液中の懸濁液、pH 6.0。
***EC**番号*	EC 2.6.1.2
***CAS**登□番号*	9000-86-6
活性	タイプ II, > 75 ユニット/ mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 7.6、37°Cの条件下でL-アラニンの存在下で1.0 µmoleのα-ケトグルタル酸をL-グルタミン酸に□換します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C